

# 住民の声を反映した議会



## 行政・議会

「こころ豊かで清潔な活力あふれるまちづくり」をキャッチフレーズに、住民の意志を十分に反映し、夢のある町を築いていきます。

会津の玄関口として重要な役割を果たす河東町。住民がこの町に生きる誇りと生きがいを持つ空間づくりを進めるために、都市化、高齢化、産業・地域文化の育成など様々な課題に取り組んでいます。なかでも総合振興計画に基づく事業や公共下水道の整備、時代の潮流変化に対応した新たな施策の展開を進めるには、何よりも住民の理解と協力が不可欠。町の現状を知り、まちづくりに参加できる環境をつくり、未来に向けて歩んでいます。

また、町議会は事業を進める上で重要な予算や条例など、暮らしに密着した事項を審議する議決機関。年四回の定例会と必要に応じて臨時会が開かれます。住民の代表となる二十名の議員で構成され、総務・文教・農林商工・建設の四つの常任委員会や、各特別委員会において、住民の意志を十分に反映できる活発な審議が行われています。



教育長  
加藤 孝雄

収入役  
田中 嘉久

助 役  
安藤 義江

町 長  
栗城 春夫



●河東町議会風景